

<p style="text-align: center;">未来の酒田がまわりからとてもうらやましがられているとしたら、それはどんなまちや暮らしになっているでしょうか</p>	<p style="text-align: center;">今日のワークで ●感じたこと ●気付いたこと ●学んだこと ●大事にしたいキーワードなど</p>
○ 限界集落、空洞化が無く、後継者、新しく加わる住民がいて、活気あるさかた	・職種、年代が違う方々の意見が聞けて良かった。 ・課題が共通している点もあったので、総合的な取組みも必要。
○ 市民が自立して色々の活動をしている地域力のあるまち	・多方面で活躍している人の話を聞いた。・酒田もやっと市民と一緒にやろうとしているのを感じた。 ・職員はもっと市民と接触しながら頑張ってもらいたい。・市長のコメントが欲しかった
○ おいしいもの、美しい自然がそれなりにあって、大きな災害等もなく ある程度のんびり暮らせる町 ほどほど	・職種、分野の違いはあっても根本的な問題、課題は同じようなものが多い。担い手不足、高齢化、PR不足など。 ・このような場に来る方は問題意識などを持っていると感じた。
○ ・市役所と市民の距離が近いまち（広報、市民協働、ワークショップ） ・伝えたいことが伝わる、理解してもらえる、協力してもらえる	・普段お話をする機会がなかった様々な業種の方々から貴重な意見を聞くことができた。 ・現場や別の立場の方々の意見がとても重要。
○ ・市民がみんな心にゆとりがあり笑顔で生活している ・美味しい食べ物と豊かな自然に感謝しながら、観光に来た人が市民と交流し、そのうちた心に触れ「また来たい」という状態	・食べ物が美味しく、自然が豊かに残っている。 ・酒田らしくなってほしい。生活者が充ちた心でイキイキと暮らせることが大切 ・都会を追いかける必要はなく、時に「利用」すればOK。
○ ・経済力がある ・産業や観光	・農業や高齢者など知らなかった分野を知れた。 ・それぞれの問題に別の分野から解決案が出て、職場では出ない発想だと思った。
○ ・若者が都会に流出しない ・高齢者がイキイキ働いている ・人口増⇒お店もふえる	・元気で働きたい高齢者がいること ・元気でいるためにモチベーション（仕事）があればいいのでは ・自分のやっていることだけでなく、いろんな所と連携していくことで、もっとスムーズにできるのではないかと
○ ・金髪、茶髪、アジアのみなさんと酒田市内のおじいちゃん、おばあちゃん、もちろん若者、子ども達が普通に談笑している街 ・休日の昼間はスパークリングワインを中町でみんなで飲みながら遊んでいる ・鳥海山や海、川でレジャーしている人、自転車で旅する人が、酒田で一泊して情報を得ていく。	・高齢者が働くことができる。環境がKEYになるかもしれない。・その為の健康づくり ・農業というイメージをいい意味で壊してくれた。子育てしやすい。自分の子にも継いでもらいたい。 ・新規参入や起業しづらさは狭い地域での縄張り争いなのではないかと。
○ 子ども、若者、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、みんなが求められることがあり、みんなが笑顔	・他業種の方の話を聞くことができ、それまでのイメージとは全く違う部分を知ることができた。 ・いろいろな人と面と向かって話すことで、考えていなかった視点が出て、つながりが出てくる。 ・話すことって大事
○ 色々な分野、多種多様な人たちがつながっているまち ←地域から仕事などあらゆる所でつながっているということ。Win-winなまち	・他の分野の話は、単純に面白いと感じたし、とても興味深いものであった。しかも、そこから自分の分野へのヒントがあった。色々な想像へとつながりました。今回の話が実現できれば素晴らしいと思う。
○ ・美しいまちなみ（風景）、環境 ・美味しいごはん ・美男美女ぞろい の美にあふれるまち	（いい意味で）知らなかった人がいっぱい。“こんな仕事をしている” “こんなことを考えて暮らしている” 知れてよかった。人が集まり、意見を出し合うことで、新たな発見ができた！
○ ・産業が多いこと ・人口が増えていること ・住みやすいまちであること ・働きがい（やりがい）のあること ・イジメの無い社会	・他の分野について全く知らないことが多すぎる。 ・高齢化、地域のつながりが薄くなっていることなど、感じた（ている）ことは大体同じ。 ・仕事を通じた対話の場の大切さ、重要さ
○ 若者が増えた ・若者から高齢者まで役割や仕事を持っていきいきしている	・普段関わる機会が無い職種の方の話を聞いて良かった ・色々な視点からよりよい「さかた」に
○ 「人が育つまち」 酒田に住むといい子が育つよね。子育てはやっぱり酒田で。	いろいろな視点があることに気付かされた。 ・職種、分野は違っても何かつながっている。 ・「まち」「さかた」という広いものの見方で、考えを交流できて、学ばせてもらった。
○ 酒田といえばコレ！と言える特徴、誇り、市民に愛されるものがあるまち（○○と言えば酒田！！）	様々な業種間での交流は「気付き」多し！ 多様な主体との連携・協働が大切！
○ 赤ちゃん、子ども、新婚さんが多い！あふれている！笑っているまち	・酒田に外国の方が500人もいる事を知らなかった。 ・平田役所でも書類申請できることを知らなかった。 ・学生にるんるんパスのチケット配付されている事を知らなかった。 ・知らない事が多い事が分かった！ ・酒田を大好きでどうかしたいと思っている人が沢山いる事がわかった！⇒安心した♪
○ うまいものを食べ、うまい酒のみ、そしておもしろいあそび場があるまち	・さそわで迷いこんでみれば、そこは楽しく活気のある花園でした。またそんな場に来てみたいと思いました。 ・課題・思いのある人
○ 福利厚生充実、暮らしのサポートの充実	・異業種などで様々な視点での意見、参考になりました。 ・目指したい街にするための具体的な解決策までは至らないが、あらゆる分野の方々との連携で方法は広がると思う。
○ みんながニコニコしているまち HAPPYだなと感じるまち つらいこと、悲しいことももちろんあっていい	学んだことを教育に活かしていきたいと思います。勉強になりました。
○ 全ての世代が暮らしやすいまち（理想論）	自助、公助、共助のバランス
○ 街なかを散歩し、自然の移ろいを感じられる街	・異業種の方の集まりなので、それぞれの専門性を活かした話が面白かった。 ・窓口は違っても、課題、良さが重なり合う部分があった。 ・重なり合う課題については、補助金等の投入ではなく、根本的な解決方法を考えていきたい。
○ 皆が笑顔で誰とでも挨拶を交わす明るいまち	・自分の知らない分野について、もっと勉強が必要と感じた。 ・いろいろな意見、考え方を聞くのは楽しい、刺激をもらえる ・酒田には課題がたくさん ・何かしたい思いは一緒 ・多職種で協力しあえば何とかなりそう
○ -	職種、分野でそれぞれ仕事に励んでいるが、 ・仕事量が多すぎる ・休日での遊び場が少ない ・交通が不便
○ ・子育てに支援が厚いまち（例：庄内町のような） ・税金が安いまち（介保料、水道料等）	・それぞれの分野で、それぞれの手法で仕事をしているが「酒田を盛り上げたい」という気持ちは一緒。 ・本日の出会いで様々な分野における頼れる人を見つけることができた。 ・その分野でなければ気付かないことがたくさんあった。
○ ・若者から高齢者まで活気にあふれた街 ・中心街、駅前にとどまらず全体がにぎわっている ・住んでいる人だけではなく、外の人も愛着をもてるまち	・税務分野ということもあり、あまり酒田市のものについて考える機会が少なかつたと気付かされた ・それぞれの職種の視点からみた幅広い意見を聞いてなるほどと思うことが多かった ・日々の生活の中でもっと酒田について考える機会を持ちたいと思った。
○ ・世代を気にせず幸せと思える。 ・大家族が多い町 ・子育て、介護にゆとりのある町	・酒田の良さが思いの外多かった。それを知らずに生活してきたが、多分野のこと、現状が知れ、すぐ勉強になった。今後の酒田を考えることすら考えたことがなかったのか、自分には何ができるのか、何を協力できるか、考えることができた。
○ ・（自然含め）環境汚染されていない地域 ・人間の心が開かれているまち	・子育て、特に母親の視点に触れられたことは良かった。子供の成育に関する事柄は、より深く議論する必要があると感じた。 ・問題を共有でき、また、自分だけでは見えない点を認識することができた。
○ ・住んでいる人がみんな笑顔のまち ・住んでいて良いところをたくさん言えるまち	・酒田は地域のつながりがあり、人情が豊かなまち ・酒田市のこれまでの10年がどうだったかというまとめと振り返りが必要
○ -	職種が違っても、案外同じような酒田の印象を持っていると思いました。 ・次の課題を考えるときには、現状の評価（特に専門家からみた）や分析が必要 ・お金をかけずに工夫することが必要
○ 多様な世代のつながりが、目にみえる、肌で感じられるまち	・知らない事がまだまだたくさんある ・様々な分野の方の観点で勉強になりました。
○ ・食べる物や人情は、他と比べると非常に良い事に気付いていない ・酒田は、もっと良いまちがあるのに、発掘できていない	・感じている事に他の人も同じに思っている人が多い。 ・今回は良い面よりも悪い面が多いよう ・楽しんで仕事ができる職場 ・もっと気軽に会話を ・よいまちを見つけられる！
○ 誰でも安心して生活できるところ（仕事、教育、医療、交流、生活）	・いろいろな方、いろいろな分野、職種の方々との意見の交換ができてとても参考になりました。 ・酒田のいいところをたくさん知れてよかった。また、「あんべわりの」のところも皆さんと一緒に考えることができて貴重な時間でした。
○ 外にもわかるぐらいに生活がしやすいまち	みんなで話すと楽しい。知らないことを知れて勉強になる。
○ 人が減っても笑っている、生活が苦しくても笑っている、生きがいや趣味をもっている人が多いまち	・いろいろな人と話す ・相手のことを知る ・共有
○ ・若者が戻ってくるまち ・外国の人が働きやすく住みやすい街で、労働力や地域の活動にも一翼を担ってくれる町	・日本人だけでなくどうにかしようと思っていたが、外国人の方も多く住んでいることに今更ながら気付き、その人達と共に地域づくりをする視点も大切だと思った。また、外国人（働く人、観光客）がこれからも増えると思うので、それに対する案内板の表示方法などを考えていく必要があると思った。
○ ・子育て、教育、医療、福祉がシームレスにつながっている ・多くの観光客が来て経済的にも活気がある	・業種によってものの捉え方が違うことに気付いた。 ・多職種のつながりが、より住みやすい町づくりに貢献できるのではないかと感じた。キーワードは「連携」
○ ・みんな健康で長寿、元気 ・産業が発展 ・災害が少ない	もっと連携が必要 ・現場を知る ・視点を変えると違うことが見えてくる
○ そこに暮らしている人が楽しそうに暮らしているまち	・みんな現状を良くしたいと思っている ・前向きな思いを実現するためのアイデアや余裕が必要だ ・いろいろな立場の人の話を聞く機会が大事。また機会作りたい。
○ ・今ある酒田の良いところ（おいしいもの、住宅、移動…他より安い。）他より上回っているものを増やす 空気・水がキレイ⇒ ○ 肌がキレイ ○ 年齢問わず皆で助け合える 住民、事業所、医療、他…	・多職種の意見は大変参考になった。知らなかった情報を聞くことができ、自分の職種でも通じるものがあった ・見方は色々だが、酒田市に対し感じていることは皆共通していることがわかった ・まだまだ未来は明るいと思えました。
○ みんな生き生き暮らすまち強いていえば 「うらやましがられる」ではなく、周りが何を言おうが、自分がいたいまちに暮らしたいです。	多職種の皆さんと話ができ面白かったです。インフラ、食、冬（雪）は共通の話題、キーワード。総合計画楽しみにしています。